

国内外規格・認証制度研究会の活動

2012年4月18日

特定非営利活動法人 事業継続推進機構(BCAO)
国内外規格・認証制度研究会

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

研究会メンバー

座長：折笠秀明

副座長：高橋哲朗、有菌正志

**メンバー：石川芳朗、大塚政人、加藤康広
加藤洋子、日下太一、荒野てつ也
田代邦幸、永木良明、福田丈雄
増田幸宏、三島和子**

（14名、2012年3月現在、五十音順、敬称略）

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

2011年度の研究テーマ

【研究会の目的】

ディスラプションの調査・研究、サプライチェーンの調査・研究などを通し、利用組織にとって、レジリエンシーが向上し、役に立つ事業継続規格・ガイドラインのあり方を提案する。

【2011年度の研究テーマ】

- (1) 東日本大震災における事業継続行動の経験と教訓等の調査・研究に基づいて、事業継続性向上に効果的な規格の改善に関する提案を抽出する。
- (2) 具体的には、ISO/TC223「社会セキュリティ」にて検討が進んでいるBCMに関する代表的な規格を主な対象として検討を行う。

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

東日本大震災の経験：「想定内」と「想定外」

- 国内観測史上最大規模の巨大地震の発生
- 大津波襲来による太平洋沿岸部壊滅的被害
- 福島第一原発事故発生（原子力緊急事態宣言）
- 電力使用量大幅制限（計画停電）
- 燃料不足による物流機能の停滞
- サプライチェーン中断による業務停止

各種の「想定内」と「想定外」を経験

「想定外」から得られる教訓は？

BCMとリスクマネジメントと想定外

クライシスマネジメントが対象とする領域

積極的に回避

想定外で対応不可

大

インパクト

小

【結果事象によるBCP】
想定外だが対応可

BCMが対象とする領域

災害・事故
リスク

社会経済
環境リスク

経営戦略
リスク

想定内

【リスクアセスメント】

オペレーショナル
リスク

リスクマネジメントが対象とする領域

積極的に受容(保有)

予防・転嫁(保険など)

低

発生確率

高

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解はありません。

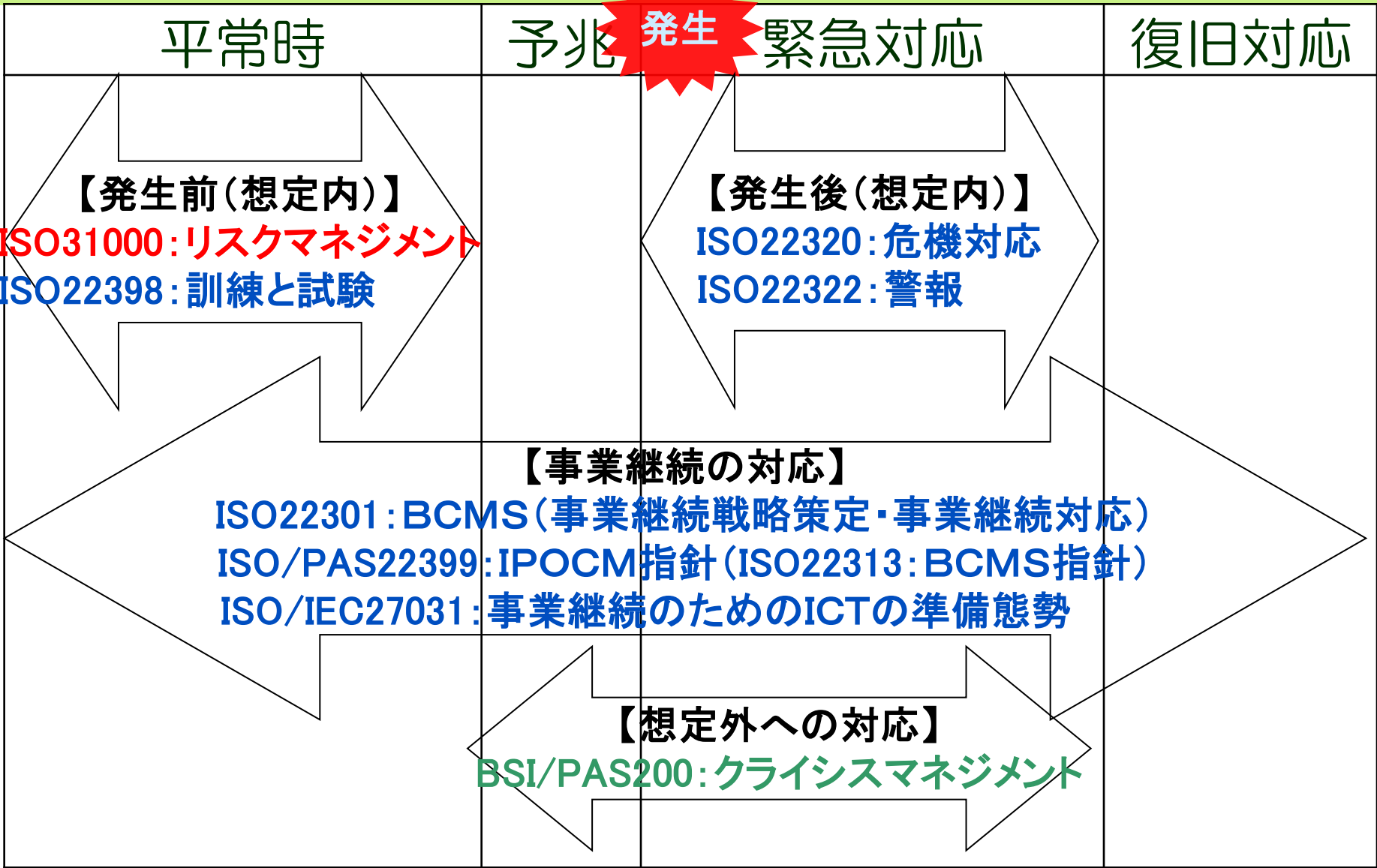
検討対象:ISOのBCM関連規格とその他関連規格

TC223関連規格	タイトル（仮訳）
ISO 22301	事業継続マネジメントシステム（BCMS）－要求事項
ISO 22320	危機管理－危機対応に関する要求事項
ISO 22322	危機管理－警報
ISO 22398	訓練と試験の指針
ISO PAS 22399	緊急事態準備と業務継続マネジメントガイドライン

その他の関連規格	タイトル（仮訳）
ISO/IEC 27031	事業継続のための情報通信技術の準備態勢に関する指針
ISO 31000	リスクマネジメント－原則及び指針
BSI/PAS200	クライシスマネジメント－ガイダンスおよびグッドプラクティス

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

各マネジメントプロセスと災害発生時系列



※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

検討の進め方

◆東日本大震災で見られた事例を以下の分類に当てはめることを目標に「規格」の規定を調査した。

- 分類①規格にあり実現された規定
- 分類②規格にあるが実現されなかった規定
- 分類③規格になかったが実現された好例
- 分類④規格になかったが実現されるべきだった理想

◆対象とした事例

- 東日本大震災における津波警報と各自治体
- 福島第一原発事故対応における各組織の活動
- 東日本大震災で見られた各種企業の活動、など

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

2011年度研究テーマ：検討結果のまとめ

規格での検討が望まれる事項

ISO 22322 危機管理－警報

- モニターハザードに「Tsunami」を追加。本規格を適用するハザードの判断者と時期
- ライフライン寸断、電話輻輳時に使えるチャネルは限られることへの言及
- 時刻や影響範囲の正確な予測は困難、大きめ、過大に伝えることを許容すべし
- あくまでも危険回避は自己責任、自己判断で行うべきことも教育啓発に含めるべき

ISO 22320 危機管理－危機対応（pre FDIS版にて検討）

- 情報の公開・透明化に関する要求の追加
- 災害が複合的である場合の調整に関する規定の追加
- 人命保護、社会的被害軽減の活動は私的利益や財産保護にどの程度優先すべきか
- コマンダー、対応リーダーが一般的に備えるべき資質、スキル（平時マネジメントとは別種）

ISO 22301 BCMS－要求事項（FDIS版にて検討）

- 戦略もしくは対応策として「相互援助協定」に関する記述が削除されたが含めるべき
- 地域への貢献により、地域とともに企業復旧することの重要性への言及
- 発注先工場への場所・設備提供などのサプライヤに対する援助への言及
- 手続きに関する記述のみではなく、戦略や対応策の具体的な例示の追加

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

2012年度の研究テーマ（案）

【研究会の目的】

BCMに関する国内外の規格や認証制度の調査・研究を通して、利用組織の事業継続（BC）能力の向上に効果的な規格要素の改善や認証制度の活用方法等を研究・提案する。

【2012年度の研究テーマ】

- (1) 事業継続（BC）能力の向上に関わる規格の調査・研究。規格要素の改善に関する提案の抽出。
- (2) 事業継続（BC）に関する国内外の認証制度に関する調査・研究。

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

特定非営利活動法人
事業継続推進機構
国内外規格・認証制度研究会

A Specified Non-Profit Japanese Corporation
Business Continuity Advancement Organization (BCAO)